

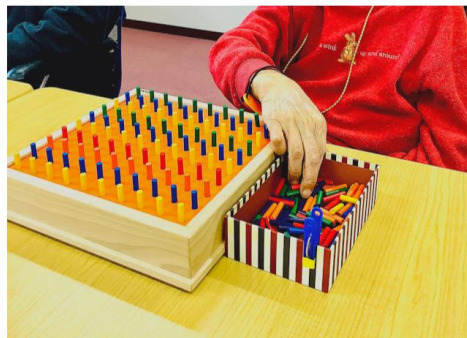


株式会社POKARA

八王子

リハビリセンター
式分方サテライト

中重度介護対応施設





施設方針

「**介助**を通じて」動くことがより楽に・スムーズに



介助＝リハビリ・機能改善

「**介助**を通じて」在宅での生活を末永く



日常生活動作を行う上での、ご本人・ご家族の
介助負担軽減を目標に様々なアプローチを行います。

当施設が目指すもの

ご本人様のペースで『一歩ずつ笑顔へ』

1.ご本人の生活の幅拡大

ご本人が出来るだけ楽に移乗などの動作が行えるように努めます。身体の**残存機能を最大限に引き出す**介助を行い、今持っている力を発揮出来るように支援致します。

2.個々への対応の充実

ご本人の**心身状態によって適切な対応**をします。不活動により廃用症候群が進んでいる場合でも、ご本人に合わせながら無理のないよう前向きにリハビリをすすめて、より快適に生活が出来るように支援致します。

3.介護者の負担軽減

ご家族やヘルパーさんなどの**介護者の身体的な負担の軽減**を図るために移乗などの生活動作の改善に努めます。また、ご家族への直接指導をさせて頂くことも可能です。

ご本人の生活の幅を拡大 ～実際の生活に繋げる～

起き上がり介助



起き上がり
り動作

体幹筋
強化

起立動作

下肢筋
力強化

歩行介助



移乗介助

歩行

立位バラ
ンス強化



個々への対応の充実 ～個別運動～

食事動作など
手指の機能向上



実生活に繋げた運動

個々に合わせ
た介助方法



起立動作を
円滑にするために

重心移動



起立動作

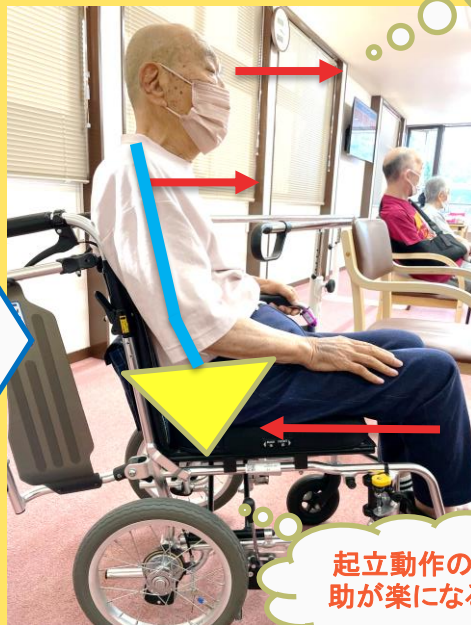


個々への対応の充実

～集団活動～



骨盤が後方に傾いている
ことで姿勢が崩れる。



骨盤が垂直になることで
姿勢が良くなる。

飲み込みも行
いやすくなる。

起立動作の介
助が楽になる。

片麻痺など筋緊
張が高い方でも
安楽な姿勢をとる
ことで不良姿勢の
軽減に繋がります。



横になっている
時でも良い姿勢
を保てるように
クッションを使用
します。

個々への対応の充実

～良い姿勢へ促し～



常食



とろみ剤

食事形態

～ムース食・トロミ対応～



ムース食

このような方々の状態が変化し、生活の幅が広がっています。

① 70代 男性 脳梗塞

脳梗塞後遺症により失語症があり、発話なし。全
てにおいて拒否有。

初期利用時は来所拒否
あるも、徐々に慣れて、2
ヵ月後には1日利用が可能
となった。

② 40代 男性
進行性難病

脳疾患の進行性難病によ
り、初期は無表情・発話な
し(自宅でも)。

徐々に慣れ、表情が緩み
笑顔見られる。利用後4か
月経過時に、自宅で発話あ
り、ご家族も驚かれたとの
こと。

③ 80代 女性
パーキンソン病

初期は廃用症候群によ
る機能低下があり、運動
もほとんど行わず横にな
る事が多かった。背景に
昼夜逆転があった。

興味があるものを探し
出し、取り組んだ結果、
ほとんど横になる事がな
くなった。

施設設備



車いす用トイレ

手すりは上下に動き、車椅子でもスペースには余裕があります。



機械浴

車椅子乗車している方でも安全に入浴可能です。



治療用ベッド

専門職による起居動作も出来るベッドです。



平行棒

日常生活で歩けない方でも歩行訓練を実施可能です。



モーター付きベッド

静養できる電動で動くベッドが3台あります。

基本情報

事業所地図

施設名称	八王子リハビリセンター三分方サテライト
規模区分	大規模型（Ⅱ）
事業所番号	1372908465
住所	八王子市西寺方町712-83
サービス提供時間帯	9：00～16：10（7-8時間） 9：30～16：40（7-8時間）
定員	16名
算定加算	<ul style="list-style-type: none">・入浴介助加Ⅰ・科学的介護推進体制加算・個別機能訓練Ⅰー（イ）、Ⅱ・介護職員処遇改善加算Ⅰ・介護職員等特定処遇改善加算Ⅱ
食費	700円
窓口	・八王子リハビリセンター三分方サテライト TEL：042-659-1115 FAX：042-659-1116 ・当社ホームページ QRコード⇒ http://www.pokara-h.co.jp/



生活相談員：石井 良幸



【施設入り口】

